

## 令和 2 年度酒田市文化財保護審議会 議事録

### ◎開催日時

令和 2 年 8 月 27 日（木）午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分

### ◎会場

酒田市役所中町庁舎 61 号室

### ◎報告事項

#### （1）指定文化財の現況調査について

- ・事務局資料に沿って説明
- 委員からの意見はなし

#### （2）民俗芸能団体悉皆調査について

- ・事務局資料に沿って説明

（委員）山形市では、田植え祭りを小学生に教えている。酒田市では、小学生に民俗芸能を教えている団体はあるか。

（事務局）黒森歌舞伎や松山能がある。

（委員）酒田市には芸能マップはあるか。一目見て分かるものがあると便利。

（事務局）芸能マップとしてはないが、民俗芸能 カレンダーとして市広報に掲載し、市民へ公開している。

（委員）これから消滅していく民俗芸能も出てくると思う。後継者の候補として学生が挙げられるが、学生には勉強もあるので単純に引き継げるわけではない。いい案があるわけではないが、例えば神社での舞の様子などを撮影し、保存していくなど何かしら考える必要がある。芸工大の学生が地域に入っていく、文化財を修復する事例もある。

（事務局）民俗芸能保存会では加入団体のはじまりから終わりまでの流れを記録撮影は行っている。保存会では今後、40 分くらいの再編集版を作成して加入団体の地区の学校、コミセンに配布する予定である。

#### （3）山居倉庫史跡指定への意見具申について

（委員）指定の地域に山居橋と山居館が入っているが、これらも指定に入れていいのか。

（事務局）指定には入っていないが、占有という形で範囲に入れている。

◎その他

(委員) 市指定文化財にした際のフォローは何かあるか。

(事務局) 市指定文化財を修復する場合には市から補助金の交付がある。

(委員) 最近市指定文化財の現況調査を数年振りにしたとのことだが、文化財の指定後、市の関与が薄いのではないか。

(事務局) 近年市指定文化財の現状を確認する調査を行っていなかったため、改めて調査を行ったところ。委員の意見の通りと思うので、まずは市指定文化財の現状を把握し、今後の在り方を検討していく。

(委員) 市指定文化財の現況調査結果に、所有者が明記されていない理由は何か。

(事務局) 市では所有者、又は文化財の保管場所を把握しているが、個人情報のため資料に添付はしていない。これについては本審議会では資料が必要になった際、公開できるかどうか事務局で検討していく。

(委員) 市指定文化財の選定基準は以前作成しているので、確認してほしい。

以上